

# 院内感染事例の発生について

## 【医療機関への再度のお願い】

県内で初めての院内感染事例が発生しました。

院内感染対策の徹底と、万一の際の初動の確認をお願いします。

## 今回の院内感染事例からの教訓

(言わずもがなですが) 重要なことは

「**十分な感染防止**」「**感染した者等の早期の探知**」「**感染者等の発生時の迅速かつ適切な対応**」です。

感染しない/させないようにするには

<医療機関としての対応>

- 医療機関は、発熱、風邪症状、急な味覚障害など**症状を呈する職員の人数をモニタリング**し、異常が早期に把握できるようにし、症状があれば休ませる。
- 医療機器等**実用機器はこまめに消毒**する。
- 自医療機関の**職員への注意喚起**を行う。**行動規範等の徹底**に組織をあげて取り組む。

<職員個人の取り組み>

- 日常生活において**高リスクな環境（3密）を徹底的に避ける**。
- **集団で食事をする際はリスク**があることを認識する。

県内感染者の多くが  
大阪関連の感染と  
なっています。

感染した者が発生した場合に**直ち**に取り組むこと

- 直ちに保健所へ届出し、「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」の調査票を参考に**情報収集**を行う。具体的には、**接触者のリストアップ**と**接触の濃淡の把握**等。
- PCR検査の実施。**PCR検査対象者が多数いる場合**は、重症度、濃厚接触者数などを鑑み、院内の感染対策チームや保健所で**優先順位**をつけ、**全関係者協力**のもと**速やかに検査**する。

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当：堀内・小林  
 電話：0742-27-8653 (ダイヤルイン) 内線：3110、3111  
 福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当：戸毛・西川  
 電話：0742-27-8612 (ダイヤルイン) 内線：3130、3133

新型コロナウイルス感染症の院内感染事例の発生について (第2報)

近畿大学奈良病院においてさらに看護師1名の感染が判明しました。

1 発生場所

近畿大学奈良病院のうち2病棟 (所在地 生駒市乙田町1248番1)

2 感染者の概要 (看護師3名、入院患者1名 合計4名)

- ①最初に感染者が発生した病棟  
 看護師A (感染者94例目 患者77例目) (近大奈良病院以外の病院に入院中)  
 7月5日(日) 報道発表済  
 看護師B (感染者97例目 無症状18例目) (近大奈良病院以外の病院に入院中)  
 7月7日(火) 報道発表済  
 患者A (感染者98例目 患者80例目) (近大奈良病院以外の病院に入院中)  
 7月7日(火) 報道発表済
- ②新たに感染者が発生した病棟  
 看護師C (感染者99例目 患者81例目) (近大奈良病院以外の病院に入院中)  
 7月8日(水) 報道発表済

3 PCR検査の状況 (7月8日13時時点)

- ①最初に感染者が発生した病棟関連  
 ・当該病棟に勤務する医療従事者27名、当該病棟入院する患者37名と看護師Bの同僚2名、合計66名を対象にPCR検査を実施中  
 ・医療従事者29名の内、2名が陽性 (看護師B及び看護師C)  
 ・これまでに結果が判明した患者29名の内、1名が陽性 (患者A)

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者	29	2	27	0
患者	37	1	28	8

※未判明者は、全て退院している患者のため、個別に調整中

- ②新たに感染者が発生した病棟  
 ・当該病棟に勤務する医療従事者と入院患者全員を対象としてPCR検査をするため、対象人数を調査中

③その他の病棟等

- ・医療従事者と入院患者を対象としてPCR検査をするため、対象人数を調査中

4 病院の対応 (7月8日13時時点)

- ・病棟の消毒を実施 (7月4日)
- ・当該病棟の新規入院患者の受け入れ中止 (7月5日から)
- ・新規の紹介患者 (外来・入院) の受け入れ中止 (7月8日から)
- ・救急外来の受け入れ中止 (7月8日から)
- ・待機手術の延期 (7月8日から)

5 県の対応

- ・7月7日に県立医大感染症センター医師と郡山保健所職員及び県職員が現地確認を行い、院内感染対策の指導を実施した。対策の状況を確認するため、今週中に改めて現地確認を行う予定
- ・検査対象者に対し順次検査を実施